

鉄スクラップ価格暴落状況にご理解を！

鉄スクラップ価格が暴落しています。

7月にH2トン当たり7万円*を超えていた価格は10月末現在では1万円前後まで急落し、まだ底が見えない状況です。

相場商品である鉄スクラップではある程度の価格上下は避けられませんが、これ程までの暴落状況はいまだかつて誰も経験したことの無い事態です。

きっかけは年間5百万トンもあった輸出が韓国、中国等の主要相手先での経済停滞、在庫過多によって7月以降激減したことです。その後はご存じのように全世界的な金融危機、経済収縮の大波で鉄スクラップ価格も国際的に大暴落となりました。

異常な株安はご承知の通りですが、原油や銅、ニッケル等の金属資源も暴落状況にあるなかでも、下落の幅は鉄スクラップが群を抜いて厳しいものとなっています。

頼みの国内需要も建材需要の落ち込みにより、低迷かつ先行き不透明な状況が続いており、短期的な回復は難しい状況です。

わが業界では環境に貢献する適切なリサイクルをスムーズに推進するためにも、お取引先への影響をできるだけ抑えて安定購買をめざしたいところですが、上記の状況には抗するすべもなく、やむを得ずの大幅かつ急激な価格対応を余儀なくされています。

お取引様各位にはご迷惑をおかけしますが、異常かつ未曾有の現状にご理解を賜りますようお願い申し上げます。

平成20年10月末

社団法人 日本鉄リサイクル工業会

*関東地区メーカー炉前価格ベース。価格は各地区、運搬距離等で異なります。